

木づかいガイドライン作成関連資料

1 平成 27 年度 木づかいガイドラインの活動方針について

- ① 平成 26 年度に作成した提案型「木づかいガイドライン さあ~しよう」の原案を基本に、各提案項目について提案が可能なものから順次提案者へ原稿を依頼して作成業務を行う
- ② 「木づかいガイドライン」は、こうした方法で順次提案者に作成依頼を図りながら、その内容を増やしていく
- ③ 並行して開催する「木づかいライブ・スギダラキャラバン」は、「木づかい」推進のリーダー役を務める根羽村森林組合がまとめ役となって、里山市民グループ・地元工務店・地域の団体等と連携しながら、流域内の様々なイベントとジョイントを図り、地域に活力を生み出す元気な人の輪を育成する
- ④ 「木づかいライブ・スギダラキャラバン」開催を通して、「森づくりガイドライン・木づかいガイドライン」等の森づくりと木づかい情報を発信して、矢作川流域の森林資源・木づかい推進活動を紹介しながら、森や木づかいのファンを増やしていく
- ⑤ 同時に、木育アイテムや「どこでもシリーズ」等スギダラ商品の開発を図りながら、矢作川の流域材を活用した楽しい「木のある暮らし」を広く市民に提案して、その普及と定着を図る
- ⑥ こうした楽しい「木のある暮らし」の普及を基本として、市民自らのアイデアと行動で身近なあらゆる生活空間をスギダラケにする市民活動を生み出し、「人生を楽しみ愛する家族と共に幸せに暮らす 森や木とそれを育む矢作川の流れと共に生きるライフスタイル 矢作川ディズ」を確立する

## 2 木づかいライブ・スギダラキャラバンについて(④・⑤)

### ●「動く木のおもちゃと木のある暮らしのアイテム展」を実施

平成 27 年 7 月 25 日 安城市デンパーク無料開放デー

- ・来場者数 推定 500 人
- ・出展内容 動く木のおもちゃ 23 点  
どこでもブランコ、どこでもウッドデッキ、どこでも露天風呂、  
どこでもオセロ、輪っば弁当箱、木の表札、木のペンダント
- ・アンケート結果 別紙のとおり
- ・今後の展開 常設展示(期間限定)打診あり  
根羽村森林組合と安城大工組合のコラボでおもちゃ製作予定

### ●「流域ものさし」

- ・今後の展開 根羽村森林組合が小学校等で製作指導及び受注販売の見込み  
流域内における針葉樹・広葉樹の調達先の把握  
組み木に必要な必要径級とその活用方法

### ●あそべるとよた DAYS プログラムアイデア採択決定

- ・出展企画 別紙のとおり
- ・出展期間 11 月 1・2・3 日
- ・出展場所 Tフェイス前のケヤキ広場

### ●「どこでも根羽スギ物置き」の開発

別紙のとおり

## 3 子供たちとつくる農林業について (別紙のとおり)(⑥)

- ① 根羽村を含む山村社会が生き残りをかけたチャレンジ
- ② 地域資源を活用する生き方の魅力を伝える

## 4 長野県安曇野市「中房温泉ツアー」について 9 月 12～13 日



## 27.7.25 安城市テニspark無料開放デーアンケート結果 39名

簡単なアンケートにご協力ください ○をつけてくださいね！！

① 今日はどちらから来られましたか

安城市 16      その他愛知県内 22      その他 1

② 信州の自然（森林、山岳、溪流、景観）に魅力を感じますか

感じる 39      特に感じない 0

③ 今回の動く木のおもちゃ等の展示は面白かったですか

面白かった 39      面白くない 0

④ これから様々な木の工作について材料や情報提供を希望しますか

希望する 23      特に希望しない 16

⑤ 田舎や里山でいろいろな体験をしたいと思いますか

したい 37      したくない 2

⑥ 私たちの根羽村では林業が盛んで、木の家づくりをすすめています。

木の家づくりに興味、関心がありますか

ある 28      特にない 11

お名前 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

メールアドレスまたは電話番号 \_\_\_\_\_

年齢    10代   20代   30代   40代   50代   60代   70代～

         8       4       10      8       1       6       2

## 27.7.18 豊田市アウトドアフェスタアンケート結果 12名

簡単なアンケートにご協力ください ○をつけてくださいね！！

① 今日はどちらから来られましたか

安城市 9      その他愛知県内 2      その他 1

② 信州の自然（森林、山岳、溪流、景観）に魅力を感じますか

感じる 12      特に感じない 0

③ 今回の動く木のおもちゃ等の展示は面白かったですか

面白かった 12      面白くない 0

④ これから様々な木の工作について材料や情報提供を希望しますか

希望する 7      特に希望しない 5

⑤ 田舎や里山でいろいろな体験をしたいですか

したい 11      したくない 1

⑥ 私たちの根羽村では林業が盛んで、木の家づくりをすすめています。

木の家づくりに興味、関心がありますか

ある 6      特にない 5

お名前 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

メールアドレスまたは電話番号 \_\_\_\_\_

年齢    10代   20代   30代   40代   50代   60代   70代～



あそべるNEWS



あそべるとよた  
プロジェクトって？



あそべるレポート



あそべるアイデア  
企画



 あそべるNEWS



# あそべるとよた DAYS



2015年10月9日(金)~11月7日(土)

※コア期間:11月1日(日) 上部へ 11月3日(火・祝)

# 実施団体発表!!

[実施団体はコチラ \(PDF\) ▶](#)

[あそべるとよたDAYS詳細はこちら ▶](#)

 あそべるとよたプロジェクトって？



## みんなでアイデアを持ち寄り、まちをもっと面白く とよたのまちなかを本気であそぶ、つかいこなす！

あそべるとよたプロジェクトは、豊田市駅周辺にある開けた空間“まちなかの広場”を、“人”の活動やくつろぎの場として開放し、さらにはとよたの魅力を伝え、とよたに愛着を持てる場所として、使いこなしていく取組です。現在は日常的なにぎわいが少なく、発表の場として使うことも難しい、まちなかの広場。そんな場所で、市民・企業・行政が一体となってアイデアを出し合い、みんなの“やってみたい”ことを実現しながら、より使いやすい広場に生まれ変わるための継続的なしくみを創っていきます。広場を舞台に、日常の風景を自分たちでつくり、まちをつかっていきませんか。



## プロジェクトが生まれた経緯と目的

豊田市では、都心のにぎわいや回遊性を向上させるため、「(仮)都心環境計画」の策定を進める中で、名鉄豊田市駅周辺を市民等の活動の場として位置付け、まちなか広場の整備検討をしています。この計画の策定により、豊田市の都心は‘クルマ’中心から、‘ひと’中心へ大きく変わろうとしています。

そこで、都心のまちなかの広場が、ハードの整備だけでなく、市民等の活動とまちなかのにぎわい拠点として、広く活用されるものとなるよう、まずは、現存のまちなかの広場を活用していく試行を進めていきます。その中で、将来の広場の活用アイデアや担い手を発掘し、それをハード整備に反映させていきます。

このプロジェクトは、一過性のイベントではなく、日常的ににぎわいのある風景づくりを目指し、ルールが異なる官と民の広場の管理者が協力して、一体的に活用できるしくみを整えます。



## あそべるとよた推進協議会準備会メンバー

豊田市駅前開発株式会社  
豊田市駅前通り南開発株式会社  
豊田市駅東開発株式会社  
豊田市 公園課  
豊田市 商業観光課

豊田市中心市街地活性化協議会 TCCM  
豊田市 土木管理課  
豊田まちづくり株式会社  
事務局：豊田市 都市整備課  
(50音順※事務局を除く)

## あそべるレポート

2015  
05

## すわれるデッキWEEK

2015年5月16日(土)～6月15日(月)





あそべるアイデア企画中!



## あそべるとよたDAYS



2015年10月9日(金)~11月7日(土) ※コア期間:11月1日(日)~11月3日(火・祝)

## アイデア企画中!



### あそべるとよたDAYS開催内容

「あそべるとよたDAYS」は、みんなの“やってみたいこと”“やってみたい人”を募集し、実際に実施していただく期間です。まちなかの広場を使いこなす“プログラム”を提案・実施する「使える広場コース」と広場を人々が集う空間に変える“アイデア”を提案・実施する「つくれる広場コース」をご用意しました。

今まで使うことが難しかった、管理者も運用ルールも異なる5つの行政の広場（道路空間3、公園1、行政敷地1）と4つの民間の広場の計9つの広場空間を、一体的に使いこなす試みです。このプロジェクトを通して、将来、まちなかの広場の自律的な運営を図っていく為の担い手や財源や仕組みを検証していきます。







主催：あそべるとよた推進協議会準備会

事務局：豊田市都市整備課 TEL：0565-34-6622 〒471-8501 豊田市西町3-60 豊田市役所西庁舎4階

イケアで市販されているガゼボ



**ÄPPLARÖ**  
エップラロー  
ガゼボ

300x300 cm  
ブラウン/ベージュ

▶ 通気孔付き。風圧を弱め、熱のこもりを  
防ぎます

**¥24,990**



## どこでもブランコ



### 2 どこでもブランコ

参考価格 80,000 円

根羽スギの「どこでもブランコ」は簡単な組立て式キットなのでどこでも、屋内でも屋外でも手軽にブランコを楽しめます。

大人なら2人、子供なら3人まで乗れて心地よい安らぎを体感してください。

## どこでもオセロ



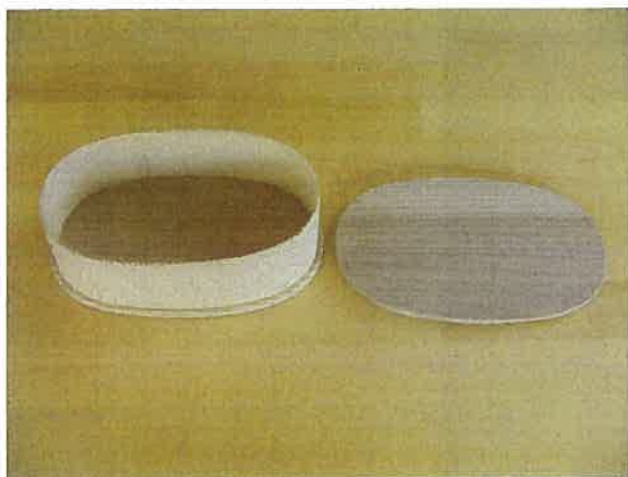
### 3 どこでもオセロ

参考価格 7,000 円

根羽スギの「どこでもオセロ」は木の輪切りを使った少し大き目のオセロです。

大き目なので2人だけでなく大勢の人と楽しめます。屋外に持ち出して、青空のもとで遊びましょう。

## どこでも曲げわっぱ体験



## 4 どこでも曲げ輪っば体験

体験価格 2,000 円

「どこでも曲げ輪っば」は根羽スギの柎目を使った曲げ輪っばです。

自分だけのオリジナル曲げ輪っばづくりにチャレンジしてみませんか。





## どこでもバンブードーム (中央のドーム)



### 1 どこでもバンブードーム

参考価格 25,000 円～

竹を使用した「どこでもバンブードーム」は直径 5m のカラフルなパラシュート布地の屋根を取り付けています。

軽くて丈夫なので、どこにでも簡単に持ち運べて、雨、風、紫外線を防げます。

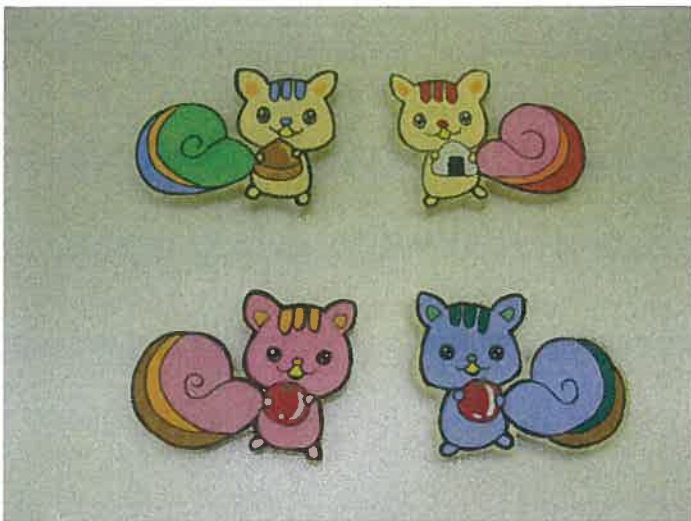




### 13 根羽スギの表札づくり体験

体験価格 1,000 円

根羽スギを使用した「表札」は、薄い板を切り取る道具を用いることにより、お好きなデザインによる文字を切り取って、表札に貼りつけることによりオリジナルの表札を作ることができます。



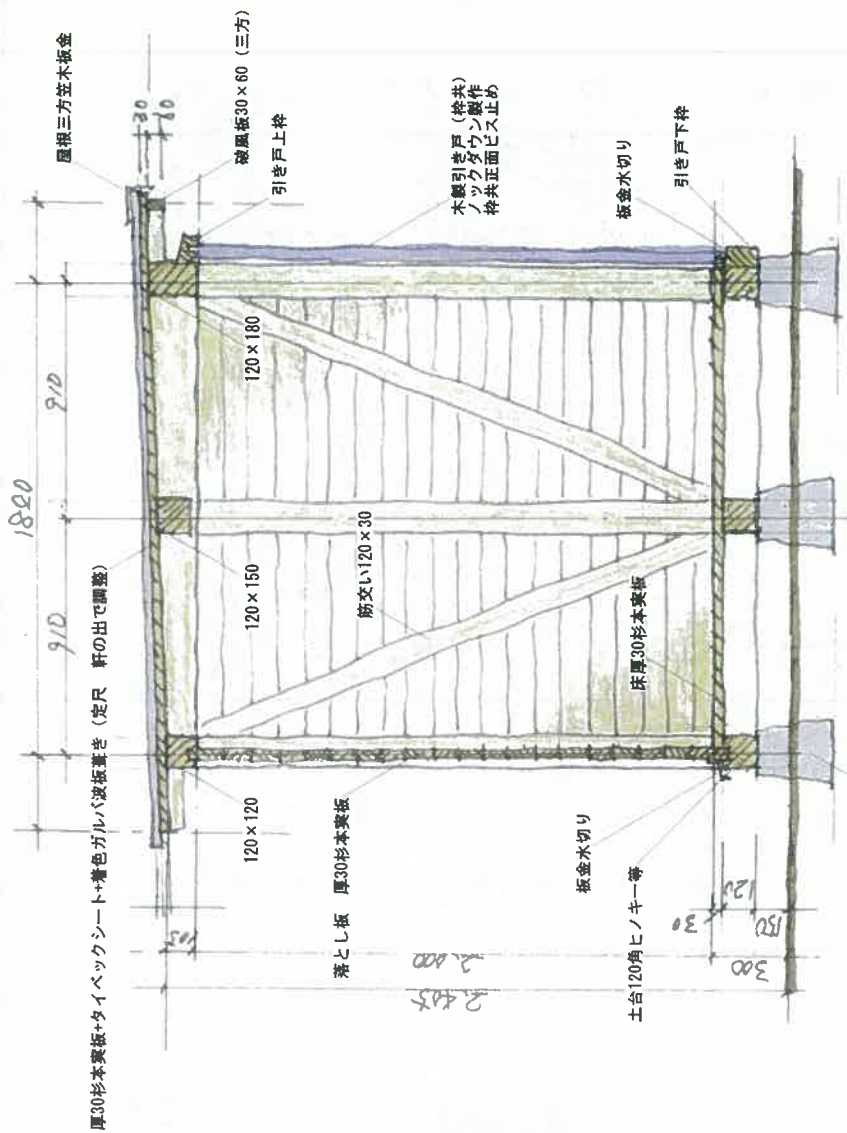
### 14 根羽スギのペンダントづくり体験

体験価格 100 円

根羽スギを使用した「木のペンダント」は、糸のこぎりを用いることにより、お好きなデザインによる図案を切り取って、オリジナルのペンダントを作ることができます。

27 「木づかいライブ・スギダラキャラバンの実績及び予定」

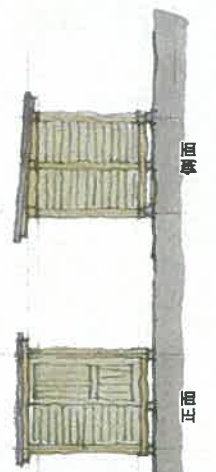
NO	イベント名	開催日	場所	備考
1	ほんわか里山祭り	3/22	豊田市 笹戸温泉	
2	オールアイシン家族祭り	5/17	刈谷市 アイシン高丘工場	
3	ワイルドツリーコラボイベント	5/24	伊那市 旧市役所広場	
4	TASKIサミット	7/7	根羽村	
5	豊田市Tフェイスアウトドアフェスタ	7/18	豊田市 Tフェイス	
6	アイシン夏の陣	7/25	根羽村	
7	安城市デンパーク無料開放デー	7/25	安城市 デンパーク	
8	わくわくネイチャースクール	7/30.31	根羽村	
9	全国水源サミット	9/4.5.6	根羽村	
10	信州大学農学部カラマツ祭	9/18.19.20	南箕輪村	
11	足助夢里まつり	9～10月	豊田市	
12	建築総合展	10/1.2.3	名古屋市 吹上ホール	
13	あそべるとよたプロジェクト	11/1.2.3	豊田市 駅前広場	
14	メッセナゴヤ 2015	11/3.4.5.6	名古屋市 メッセナゴヤ	



平面図 S=1/20

断面図 S=1/20

アンカー付コンクリート基石



立面図 S=1/100

セルフビルドの流れ

新材一式を現場に搬入 → コンクリート基石を水平に据える  
 あらかじめプレカットされた部材を → 組み立てる。上に置いてアンカーに釘止め  
 板金を張って作業性を良く。 → 柱を建てながら落とし板を柱間に落とし込んでいく。  
 筋交いを組み込んでいく → 筋交いはプレカットにて加工して現場に搬入。筋交いも内側からビス止め。  
 落下し板を打ち付け、屋根下地完成。 → 屋根破風板をこぼれ防止のため、正四面からビス止め。保線塗装を行う（塗装は別途）



子どもたちとつくる農林業・農林一体化事業の取り組み  
～地域を変える・住まいを変える・未来の環境を変える・源流の元気～

1 子どもたちに対する学びへの願い（原点）

- ① 子どもたちに根羽村の農林業に取り組んで輝いている人たちを知ってほしい
- ② そんな彼らと農林業の活動を共に行うことで、仕事を学んでほしい
- ③ 仕事を真似ること＝学ぶことであり、働いている方がどんなに根羽村が好きか実感してほしい
- ④ このことが原体験となって、根羽村の未来を担う農林業の担い手になってほしい
- ⑤ この「楽しさ・生き方・根羽村の魅力」の原体験を与えられるかどうかで未来が決まる
- ⑥ 地元の方々の根羽村が大好き、というオーラが子どもたちに感じられなければ、子どもたちは村に戻ってこない

2 地域を変える・住まいを変える・未来の環境を変える子どもたちのワークショップ

- ① 子どもたちと楽しみながら、どこでどんなことをやりたいかワークショップを行う
- ② この根羽村の森林と農地で何がしたいか、実際に子どもたちがやりたいこと・できそうなことは何かを検討する
- ③ この時のプレイヤーは子どもたち、先生、住民、村、森林組合、信大、里山デザイナー・矢作川の仲間たち（下流域からの感度）である
- ④ この時、子どもたちが根羽村の未来のプロジェクトに関われるというプロジェクト参加型の原体験を意識したい→森づくり・木づかいガイドライン子供が学ぶ
- ⑤ 見て感じ、何かをやってみようという想いや希望が湧き上がって、皆と相談して実践してみようとなった、というプロセスで子どもたちと一緒にチャレンジしたい 例えば、一緒にとうもろこしを作ろうとか、山を歩こうとか
- ⑥ 子どもたちに現状認識・希望（創造）・実践・成果のスタイルの原体験を持たせたい

3 地域を変える・住まいを変える・未来の環境を変える子どもたちとつくる農林業

- ① 子どもたちが見たいのは、根羽村が好きで人生を楽しんでいる輝く地元の人であり、魅力的なチャレンジである。根羽村だから言える「～しようよ」、を子どもたちに言ってもらいたい
- ② よって、人生を楽しむ魅力的な農林業、農林業が行える桃源郷づくりにチャレンジする私たちの姿を魅せたい。
- ③ どんなふうにすると、地域が楽しくなるか、テーマは「地域を変える・住まいを変える・未来の環境を変える」である
- ④ 妄想で自由を語り共感を得る 公的資金のベクトルを源流に向け桃源郷をつくる

高齢化率 48%・50年後に人口が0にならないように  
次世代に向けて力を入れること・子供たちに語ること・源流の元気を見せること

- ① 地域資源を活用した産業・生業(農林業)で生きていく地域としての方針・施策、森づくり・木づかいガイドライン(次世代に対する地域資源活用に見える化)



- ② 子供たちの仲間で取り組む地域での農林業・自然の原体験(子供たちによる農林業・森林の健康診断Ⅰ・Ⅱ・田舎の先生を真似て学ぶ・出会い・学校カリキュラム内)



- ③ 原体験から発展した仲間と一緒に目的を持った独自の取り組みによる達成感・田舎の先生と行うチャレンジ、故郷の記憶に残る原風景と体験(山村の担い手と共に行う独自の取り組み・山村担い手事例集を使った里山の生き方授業・川と山と海への旅・空を見る思索の旅人・土曜日の自由時間)



- ④ 地域で生きる農林業の担い手・木づかい推進・地域資源を活用して生きる志が育まれること・源流から元気を生み出すこと・清らかな源流に元気あふれる桃源郷を作り出すこと・山村にある自由な生き方に気づくこと

子供たちの土曜日実践シリーズ  
 ～地域資源を活用できる人材育成に向けて～

	小中学生が山村を好きになる原体験	65～田舎の先生から
遊び	魚つかみ 山歩き 木のぼり 木の工作 郷土食を作って食べる	魚のつかまえ方を学ぶ 木の端材をもらう おばちゃんの郷土食づくりを学ぶ
農業	農業を手伝う 農家を巡って収穫体験をする 作物づくりに挑戦する	とうもろこしづくりを学ぶ しいたけづくりを学ぶ ほおずきづくりを学ぶ
林業	森林組合技能職員の仕事を見る 森づくりに挑戦する 木の搬出を手伝う 木のアイテムを楽しむ 木のアイテムをつくる	山の技能を伝える 自分の山を紹介する 自分の山を与える 木のアイテムを見せる
環境資源	水源を体験する 里山景観を考える 人を惹きつける景観づくりに挑戦する	沢のぼりで水源を教える 沢・淵・釜を教える 1/25000 で沢の名前を伝える
地域づくり	山村を魅力的な地域にする子供たちによるトレーニングプロジェクトを行う 根羽村のいいところ探し 人的ネットワークに参加	遊休農地の開拓をする(ヤギを飼う) 楽しい里山ライフを伝える ここはいいところだと言う 山村で生きる姿を見せる





